

## 【市長への手紙】令和5年6月受付分

※手紙及び回答の要旨（一部）を掲載しています。

### 「多胎育児支援と待機児童について」

意見	<p>木更津市では、双子手帳の配布や妊婦健診受診票の追加配布があることを知りました。通常、妊婦健診は4週間に1度ですが、多胎妊娠は2～3週に1度の検診となり、助成チケットが足りなくなります。通常より増える検診に加え、長期の管理入院、産後も育児用品は全て2倍となります。</p> <p>市の多胎育児サークルは現在活動を停止しており、多胎育児に関して直接情報収集できる場所もないので、多胎育児支援を検討して頂けないでしょうか。</p> <p>また、夏には管理入院を控えています。現在上の子は待機児童となっています。来年度には新たに貞元保育園が新設されると思いますが、今現在の待機児童を早急に解消してください。よろしくお願いいたします。</p>
回答	<p>本市では、すべての妊婦さんが安心して出産し、その後の子育てを通じて、君津で産んでよかったと思っただけのよう、「こども家庭センター」で妊産婦とその家族に寄り添った伴走型の相談支援を行っております。日常の困りごとや悩み事など、ぜひお気軽にご相談ください。助産師や保健師が専門的な見地から支援させていただきます。</p> <p>また、ご要望いただきました多胎育児サークルにつきましては、その必要性を強く感じておりますので、市が主体となって実施することを検討するほか、本市では実施していない双子手帳や妊婦健診受診票の追加配布など、多胎育児に特化した支援についても、他市の事例も参考に検討してまいります。</p> <p>さらに、待機児童の解消につきましては、民間保育園の積極的な誘致等により、3歳未満児のお預かりを対象とする小規模保育園の開園や、受け入れ枠の拡大などに取り組むとともに、本市の基幹保育園として令和6年4月に開園予定の（仮称）貞元保育園の建設を進めるなど、保育環境の充実及び強化を図り、引き続き待機児童の解消に努めてまいります。</p> <p>なお、保護者の方の通院や入院などの緊急・一時的な保育需要に対応するため、一部の園では、一時保育事業を実施しているほか、生後6か月から小学校6年生までのお子さまを対象に、地域の協力会員がお子さまをお預かりするファミリーサポートや、宿泊でお預かりも可能な子育て短期支援事業もございますので、ご利用についてご検討ください。</p> <p>担当課 健康こども部 こども家庭センター 0439-32-1352 保育課 0439-56-1479</p>